

Bottom Up Listening for the TOEIC® Test

音声変化で学ぶTOEIC® テストリスニング

Eiichi Yubune

Bill Benfield

S SEIBIDO

はしがき

本書は、初級者向け TOEIC® リスニングの基礎演習テキストです。各ユニットは TOEIC® テストで扱われる場面・トピック別になっていながら、同時に英語の音声変化を体系的に学べる構成になっています。本書の SCRIPT は非常に易しい語彙で書かれており、音声変化に集中できるよう配慮しました。また、分量も TOEIC® Bridge から TOEIC® 300 点台の学習者でも無理なく学習できるレベルになっています。各ユニットには、TOEIC® 演習問題の SCRIPT の一部を事前にディクテーションしたり音読練習ができる Warming Up コーナーを設けましたので、本番の TOEIC® 演習に取り組む前に十分な音声練習が可能です。

さて、英語を聞いて理解するには、聞こえてきたままの音を頼りに意味を構築するボトムアップ理解と、話の背景知識や前後関係を頼りに文意を推測するトップダウン理解の両方が必要です。しかし、TOEIC® テストの多くのリスニング問題のように、短い発話から瞬時に解答を得る状況では、とりわけボトムアップによる聞き取り能力が重要になります。さらに、基本的なボトムアップ理解が自動的に出来て初めて十分なトップダウン理解が可能になります。すなわち、ある程度の音の塊が自動的に意味に変換されるようにすることが TOEIC® リスニング攻略の第一歩なのです。本書 *Bottom Up Listening for the TOEIC® Test* はまさにこの考えから生まれました。

では、具体的にどのような練習をすればいいのでしょうか。答えは、「まとまった音の意味をイメージしながら、聞こえたまま繰り返し発音すること」です。筆者はこの活動を「チャンク音読」、「チャンク・シャドーイング」と呼んでいます。そして本書の SCRIPT はこれらの活動に最適に作られています。チャンクとは、音と意味が一体になった単位で、多くは2秒前後で5～6語程度です。そして、チャンクの中では、文字には現れてこない様々な音声変化が起こっています。この変化した音をそのまま覚えることが重要です。英語音声は文書とは異なり、単語間のスペースがなくなり、各単語の頭と尻が繋がることで様々な音声変化を生じます。代表的なものは、短縮形、連結、無開放破裂音、同化、弱化、などです。これらはすべて英語特有の強勢リズム (stress-timed rhythm) を実現するために必然的にチャンク内で生じる現象です。英語では強勢の置かれた語や音節は長く強く発音され、それらが時間的にほぼ等間隔に現れようとすることで英語独特のリズムが生まれます。一方で、そのリズムを保持するために、強勢と強勢の間にある語句や音節は猛スピードで発音されます。そのため隣り合った個々の音は互いに影響し合うのです。本書を利用して英語の基本的な音声変化を聞き取り、その意味を即座にイメージする練習を行えば、必ずや TOEIC® リスニング・スコアの向上を実感できるでしょう。

最後に、本教材の編集にあたっては、編集部の中澤ひろ子氏に大変お世話になりました。末筆ながらこの場をお借りして、心よりお礼を申し上げます。

筆者

本書の構成と利用法

本書の各ユニットは、TOEIC® テストに類出のトピック別になっていますが、全体の構成としては、音声の特徴別に6つのセクションに分かれています。さらに、一つのセクションは4つのUnitで構成され、そのうち最後のUnitがReview Testです。セクション1～5は音声変化について扱います。セクション6は、実際のTOEIC® テストの音声に慣れるため、アメリカ、カナダ、イギリス、オーストラリアの英語発音の特徴を取り上げました。

各Unitの構成は以下のようにになっています。

Sound Focus

Unitごとに扱う音声変化の紹介と聞き取りのコツを分かりやすく解説しました。見本の音声をCDで聞くことができます。まずはどんな音なのか聞いてみましょう。

Warming up

そのUnitのTOEIC® 演習から抜粋したディクテーション問題が10題あります。ポイントとなる音声変化を含む箇所が空所になっています。この音声をしっかり覚えておけば、後続のTOEIC® 演習のなかで全く同じフレーズに出会いますので、楽しみにしてください。

答えを確認した後は、教員のCDに続いて繰り返しリピート練習をしましょう。始めは解答を見ながらで結構です。音に慣れてきたら、問題の箇所を下敷きなどで隠すように指示し、一問ずつ開けて正しくリピートできたか確認すると良いでしょう。最後に、各文の音を聞いた瞬間に意味をイメージできるようになれば、ここでの練習は完成です。

授業時間に余裕があれば、さらにペアワークで練習してみましょう。クラスメートと向き合って、一人がセンテンスを正しいリズムで一息に読みます。もう一人は教科書を見ないでそれをリピートします。途中で止まらずに一息で言えたら、次のセンテンスへ順次移ります。10問できたら選手交代です。他のペアとスピードを競うのもいいでしょう。

Vocabulary

そのUnitのトピックに関連した重要語句を後続のTOEIC® 演習のスキriptから5つ抜粋しました。正しい意味を選びましょう。答えを確認した後は、CDに続いて発音もチェックしましょう。TOEIC® 演習のどこかに必ず出てきますので、楽しみにしてください。

TOEIC® Test: Part I – Part IV

リスニング・セクションの Part I～Part IV までを 10 問にまとめた TOEIC® 演習です。これで問題形式や出題傾向を掴んでください。各問題は、その Unit で扱う音声変化や音声の特徴を大量に含んでいます。「問題となる音声変化を正しく聞き取れば正解を得ることができます。」これが本書の最大の特徴です。そのため、語彙、表現、分量は最低限に抑え、音声変化に気づきやすくなっています。ただし、問題に取り組む際は、「音」ではなく「内容をイメージすること」を心掛けてください。

Review Test

本書の一つのセクションは 4 つの Unit で構成され、そのうち最後の Unit が Review Test です。前の 3 つの Unit で学習したものと同一音声変化が沢山出てきますので、それらを聞き取る力がどれだけ定着したか測れます。中間テストや期末テストにも利用できます。

Contents

unit

1	Computers & Communication 1 短縮形 (1) 主語 + be動詞, has, have, had
2	Music 3 短縮形 (2) 主語 + will, would
3	Advertising & Marketing 5 短縮形 (3) 様々な形の助動詞
4	Review Test 1 7 < 短縮形 >
5	Shopping 9 連結 (1) 破裂音 [p, t, k, b, d, g] + 母音
6	Entertainment 11 連結 (2) 鼻音 [m, n, ŋ] + 母音
7	Eating & Drinking 13 連結 (3) その他の子音 + 母音
8	Review Test 2 15 < 音の連結 >
9	Sports 17 破裂音 (1) 語尾・文末で
10	Lectures & Presentations 19 破裂音 (2) 子音の前で
11	Applying for a Job 21 破裂音 (3) 様々な [t] の音
12	Review Test 3 23 < 破裂音 >

unit

13	Housing	25
	同化 (1) [t, d] + [j]	
14	Commuting	27
	同化 (2) [s, z] + [j]	
15	Seminars & Training	29
	同化 (3) [n + t, n + ð, l + ð]	
16	Review Test 4	31
	< 様々な同化 >	
17	Family	33
	リズムの谷間で弱くなる音 (1) 代名詞	
18	Money	35
	リズムの谷間で弱くなる音 (2) be動詞、助動詞	
19	Figures & Results	37
	リズムの谷間で弱くなる音 (3) 冠詞、前置詞、接続詞、関係詞など	
20	Review Test 5	39
	< リズムの谷間で弱くなる音 >	
21	Traveling Overseas	41
	英語発音のバラエティー (1) アメリカ・カナダの母音	
22	Charity Activities	43
	英語発音のバラエティー (2) イギリス・オーストラリアの母音	
23	Negotiating	45
	英語発音のバラエティー (3) イギリス・オーストラリアの母音の後の [r]	
24	Review Test 6	47
	< 英語発音のバラエティー >	

UNIT 1

Computers & Communication



短縮形(1) 主語 + be動詞, has, have, had

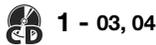
▶ Sound Focus

英語の主語は、会話ではよくbe動詞や完了形のhas, have, hadと一体になって発音されます。とりわけ以下の短縮形は、括弧の単語との聞き分けが難しくなります。またisとhasはともにhe'sとなり、短縮形の部分の音だけではbe動詞か完了形か分かりません。しかし、チャンク全体として聞き取るように意識すれば、自動的に判断がつかます。チャンクとは句や節などひとつの意味をもった音の塊のことです。



**you're (your), he's (his), they're (there), Who's (Whose)
sister's (sisters), William's (Williams)**

WARMING UP



Listen and fill in the blanks. Then repeat the sentences.

1. I hear _____ broken.
2. _____ delivered tomorrow.
3. _____ buy them on the Internet.
4. I like buying books online. _____ done it.
5. _____ charge of repairing computers?
6. _____ people that know a lot about computers.
7. Thanks. _____ so helpful.
8. My _____ working. I have to buy a new one.
9. _____ this PC since I was in high school.
10. _____ a system engineer when he was 24.

VOCABULARY



Choose the Japanese translation.

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. in charge of | a. 財団 |
| 2. repair | b. 設立する |
| 3. set up | c. 貧困 |
| 4. foundation | d. 担当する |
| 5. poverty | e. 修理する |

Part 1 Photographs  1 - 06



(A) (B) (C) (D)



(A) (B) (C) (D)

Part 2 Question-Response  1 - 07

- | | |
|---|-------------|
| 3. Mark your answer on your answer sheet. | (A) (B) (C) |
| 4. Mark your answer on your answer sheet. | (A) (B) (C) |
| 5. Mark your answer on your answer sheet. | (A) (B) (C) |
| 6. Mark your answer on your answer sheet. | (A) (B) (C) |

Part 3 Short Conversation  1 - 08

- | | |
|--|---------------------------------|
| 7. What is the problem? | Where is Bob? |
| (A) The man has no computer. | (A) He is in the computer room. |
| (B) The woman has never used a computer. | (B) He is in the office. |
| (C) The man's computer is broken. | (C) He is in the service room. |
| (D) The woman's computer is broken. | (D) He is in a coffee shop. |

Part 4 Short Talk  1 - 09

- | | |
|-------------------------------------|--|
| 9. What does John Baker want to do? | 10. What do we learn about John Baker? |
| (A) Set up a software company | (A) He is very rich. |
| (B) Help poor children | (B) He is 28 years old. |
| (C) Sell his company | (C) He is a company president. |
| (D) Arrange his schedule | (D) He has just graduated college. |

Class _____ No. _____ Name _____ Score _____ / 10